

12月

むむむ。× minore × 矢浜小6年生 おわせいく

— 募集用ビラ —

— 参加 —



むむむ。とおわせいく

2023.12.9(土) 10:00-14:30

まだやったことない？ minoreデイキャンプ

むむむ。のはなれの横はキャンプ場！
キャンプ体験とミニスウェードントーチ作り
してみませんか？

at 海が見える段々畑のキャンプ場minore

対象 お子様(年長以上) と保護者

参加費 無料

**申し込み
問い合わせ** LINEお友達登録後、
申込Formが送付されます
宮崎 090-1372-2105



主催 (一社)つちからみのれ 後援 尾鷲市 協力 (有)ドーモ

— 実績 —

参加者	むむむ。	スタッフ	矢浜小学校	市役所	小計
子ども	12	0	11		23
大人	7	6	4	2	19
	19	6	15	2	42

インフルエンザなどの風邪が流行っているタイミングだったため、
当日欠席が相次いだ

振り返り① 全体概要

<目的>

学校から出て社会の中でリアル体験をしてみよう！

minoreに協力いただき、①お客様のニーズを探る～②販売(卸)～③次の製品作りに繋げるを通じて
木材への新たな付加価値の共創の体験を行う

- ①子どもたちにminoreでカスタマージャーニーを体験してもらう: テント張り体験、火おこし、焚き火体験、キャンプ飯
- ②商体験: リアルな値決め交渉、お客様とのコミュニケーション
- ③商品を使ったお客様むむむ。の参加者)の声をいただく

<実績工程>

			場所
12/7(木)	13:20	集合	矢浜小玄関
商体験	13:30～14:10	卸&仕入れ体験	教室

12/8(金)	10:30	集合	むむむ。
下見	10:30～11:30	minore現地確認	minore
	11:30～13:40	昼食事前トライ	minore

12/9(土) 本番	9:40	参加者集合、スタンプカード	むむむ。
	9:40～10:00	アイスブレイク、トイレ	むむむ。
	10:00～10:20	むむむ。カートで移動	山の駐車場
	10:20～10:30	全体集合、説明	minoreキャンプ場
	10:30～11:10	テント張り体験	minoreキャンプ場
	11:10～12:00	トーチ紹介&体験	minoreキャンプ場
	12:00～	トーチ火入れ	minoreキャンプ場
	13:00～	昼食&フリータイム チーズフォンデュ、チョコフォンデュ	minoreキャンプ場
	～13:50		片付け
	13:50～14:10	管理棟へ移動(カート+車)	管理棟
	14:10～14:20	トーチ贈呈	管理棟
14:20～14:30	振り返り、写真撮影	むむむ。	

都合により、
②を12/7に実施

天候: 晴れ
(最高気温16.8℃と
この時期にしては非常に暖かった)



最後に撮った集合写真
(同じチームのお兄さん、お姉さんからもらったトーチを手に)



12/9(土) デイキャンプ

子どもだけでやるテント張り



4つのチームが
隣をテントを横目に頑張る



テントに入ってゴロゴロ



矢浜小のおわせいくの取り組み説明



矢浜小トーチづくり
のこぎりで丸太を切る → キンドリングクラッカーで割る

火おこしに苦戦！！矢浜小6年生が頑張って空気を吹きます



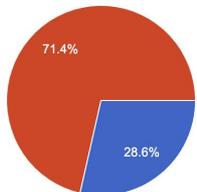
頑張った後のチーズフォンデュ



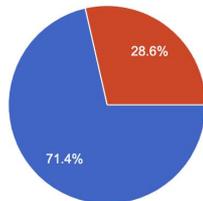
トーチの納品を無事に終わりました。
”火をつけるのが難しかったので、次はもっと空気を入れられるように隙間を大きくしたい！”との振り返りました。
↓
岡社長は1/20にマルシェで頑張って売ります！と宣言

振り返り② 参加者アンケート (回答率 100%)

Q1.保護者の満足度

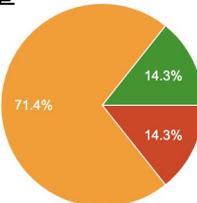


Q4.子どもの満足度



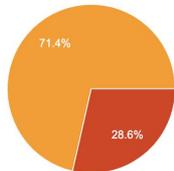
**満足～非常に満足で
100%**

Q2.保護者の活動量

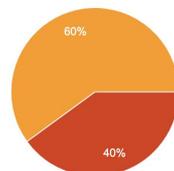


Q5.子どもの活動量

一人目

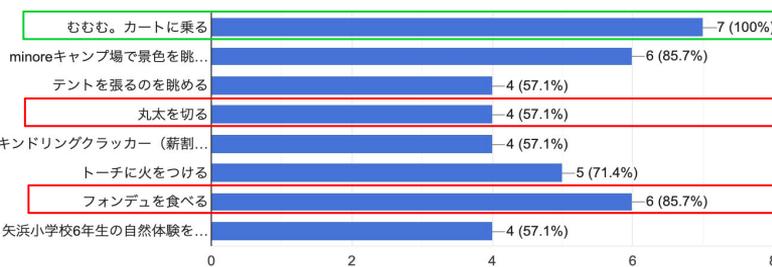


二人目

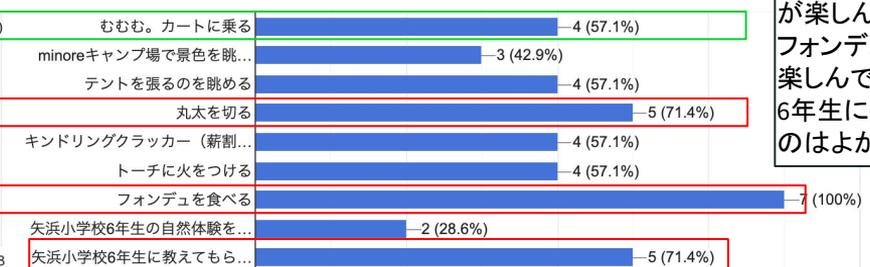


親子とも
程よい疲労感が過半数以上
(ずっと立っていたのが効いたのか、
ややきつい回答もあった)

Q3.保護者の体験値でよかったこと



Q6.子どもの体験値でよかったこと



むむむ。カートは子どもより大人
が楽しんでいる。
フォンデュは親子共に
楽しんでいただけた。
6年生に教えてもらった
のはよかった！

振り返り③ 参加者アンケート 学び、生声

保護者の学び、よかった点

矢浜小学校のみんなが、小さい子たちに優しくかった。

子供達だけで協力して1つの事を完成させるとゆう流れが面白いと思いました。相談する事で色々な考え方と発想力が身に付いてくれたら良いなと思います。

すごくいい体験ができ私は満足です、どうしても子供の集中力が切れてしまい一緒に最後まで作業に取り組むことが出来なかったので教えてくれているお姉さんやお兄さんに申し訳ないと思いました。

火の着きが悪くてフォット子供が飽きてたような...難しかったかな。でも、良い経験だと思います。

矢浜小学校の生徒さんがすごく頑張っていて、頼もしかったです

いつも一緒にいる親にたよりがちですが、今日のテント張りは、子供達だけでと言うことで、お兄さんお姉さんをみながら教えてもらいながらやっている姿がみれてよかった

班ごとで縦割りのような活動は子供にとって良い経験だと思います。トーチに火がなかなかつかないというのも、いい体験でした。また機会があったら何度かチャレンジしてみたいですね。子どもだけでテントを試行錯誤して建ててるのも今回は初めてでしたが、また機会があればやりたいと思いました。良い経験になりました。

今回、”子どもだけ”、矢浜小学校のお兄さんお姉さんと一緒に進めるしたことで、むむむ。の保護者にとっても、子どもにとっても良い機会、体験に繋がった。

子どもの生声

トーチに火をつけるのが大変だったけど、最後にはつけることができて嬉しかった

楽しかったけど、お腹がすきすぎてもっと早く食べたかったー。でも、フォンデュで楽しく美味しく食べれて良かった。

めっちゃ楽しかったそうです。

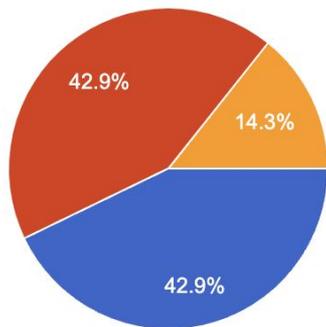
フォンデュが美味しかった

皆で張ったテント、トーチ作りでは初めてのノコギリを使っての作業とても楽しかったとお土産で頂いたトーチを見せながら行けなかった家族に報告していました。皆で張ったテントの中でもう少しゴロゴロしたかったと話していました

昴太郎:トーチを作るのは大変でした。テントを貼るのも難しかったけれど、むむむカートに乗れたり、美味しいもの食べたり、いろんな事をして楽しかった! 悠二郎:トーチ作るの大変で楽しかった。テントはなかなかできなくて大変だった。

トーチをお土産にすることで、それを元に自分の頑張りを家に帰って伝えることができ、むむむ。～家庭がつながることができた。火がつかない、テント張りが難しいなどの 苦労も良い思い出になっている。

キャンプ飯の量



- 物足りない
- ちょうど良い
- 多い

<量に関して>

食材は余っていたので、
時間がもう少しあったら、足りないと感じ
た人には満足いただけたかも？

焼きマシュマロチョコレートフォンデュが美味しかった

ポテチとりんごが美味しかったー!!って言ってますが、この二つはフォンデュせずにそのまま食べてたようにおもいます😅

楽しくてめっちゃ美味しかったそうです。ウインナーがあつたら良かったなあと言ってます。

チーズフォンデュ美味しかったです

二種類のフォンデュと具材も色々準備していただいてとてもよかった。火がなかなか着かず、食べるのが慌ただしかった。

参加の班では最後まで上手く火がつかずに苦戦しましたが、チョコとチーズがとろとして美味しかったです。子どもも初めて食べて嬉しかったとの感想です。

<質に関して>

美味しいというコメントをたくさんいただけてよかった。
自分達で作ったということも大きいと思う。

振り返り⑤ 参加者アンケート 矢浜小へのフィードバック

矢浜小6年生への保護者からのフィードバック

火がなかなかおきなかったけれど、諦めずに一所懸命していたのがすごいなと思いました。

なかなか思うように行動してくれない子供達に優しくふれあって教えてくれて素敵なお姉さんお兄さんでした。

テント張るのが難しかったけどお兄ちゃんお姉ちゃんが教えてくれたから嬉しかったそうです。

矢浜小学校6年生の生徒さんが小さい子供にもすごく気を遣ってくれていたり、なかなか火がつかなかったトーチも諦めず一生懸命やっていて素敵だなと思いました。

スタッフさん達が〇〇って呼んでねと自己紹介してくれたのがよかった。小学生のお兄さんお姉さん達が子供の名前を覚え呼んでくれたり、気かけ声をかけてくれていて素晴らしかった

6年生がトーチづくりの際に、刃物を使う際に気をつけている点をしっかりと子供たちに伝えてくれていました。まだ自分たちも遊びたい年頃だとは思いますが、責任感を持って活動していたのが見えて伝わりました。

運営面での改善点

アンケート回答なし

1人1人が、矢浜小トーチを作るという 技術を習得しているというだけで、感心したが、それをどうやったら子どもに伝えられるか、考えながら行動してくれていたのがむむむ。の保護者に伝わっていた。

特に、刃物や火という危険なものを扱うので、しっかりとしたコミュニケーションが大切であることを理解し、最初の導入から丁寧に、気を遣いながらむむむ。の子どもと接してくれた。

また、”諦めず”に”一生懸命”、”責任感を持って”などの能動的な行動は、おわせいくの成果そのものではないかと感じた。

2月



むむむ。とおわせいく

2024.2.10(土)10:00-14:00

←募集用ビラ



at 弁財島周辺 (むむむ。集合・解散)

対象 お子様 (年長以上) と保護者

参加費 無料

**申込
問合せ** LINE お友達登録後、申込フォームが送付されます。
連絡先: ヒナタ (080-2131-4828)



主催: 一般社団法人つちからみのれ 後援: 尾鷲市 協力: (有)ドーモ



記録写真

絵本の読み聞かせ
ストーリーを理解する



山から海へ歩きながら、
山の幸・海の幸を探す



山の神が祀られている
ところへ



山と海の繋がりをを感じる
(水をたどる)



海に到着。海の幸を探している
と、オコゼが出てきた！



パーナーでオコゼパンケーキを
作ってみんなで笑おう



チョコペンでオコゼの顔
を描く



カートでむむむ。に
帰り、振り返り



振り返り① 全体概要

<目的>

参加者目的(遊びながら体感すること)

・山と海が近いからこそその尾鷲の文化「山の神祭り」を体感する！

＞山から海に降りていきながら山の神祭りを体験してみることで、山の海の近さ、尾鷲の山にあるもの海にあるものに目を向ける。

運営者目的: 今までのイベントでの学びを生かし、全体を見て進行を行う。

<実績工程>

9:30 むむむ。集合: つなぎ着る→9:45 導入挨拶、絵本の読み聞かせ→10:30 むむむ。から山の神に歩く→10:50 山の神着。VRを使用し、お祭りの様子を見る。→11:05 山の神から弁財さんの砂浜へ歩く→11:45 弁財さんの砂浜着。海の幸を見つけてみる。→12:00 ここでオコゼ(ゆうにい)が登場。ホットケーキで面白いオコゼの顔作り(チョコペンで顔を描く)。食べる→13:00 貝殻で面白いオコゼの顔作り→13:15 カートでむむむ。へ→13:30 つなぎを着替える。→13:40 参加者振り返り

<軽食> * ホットサンドメーカーでオコゼホットケーキ(写真参照)

* スープ・ココア・コーヒー

<参加者> :8名(子ども5、保護者3)

同行スタッフ(有)ドーモ 森田さん

ボランティア 吉田さん、いずみちゃん

(一社)つちからみのれ 日向、宮崎

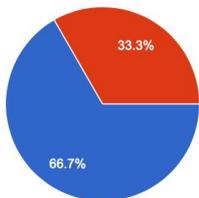
・天候: 晴れ

月日	02月10日(土)											
日の出/入	---											
時	3	6	9	12	15	18	21	24				
天気	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り	曇り				
雲量	---	---	---	---	---	---	---	---				
露点湿度	朝までの最低気温 2.5℃ 夕方までの最高気温 14.9℃											
気温(℃)												
湿度(%)	65	66	37	41	33	39	59	66				
露点温度(℃)	-2.4	-2.8	-2.2	1.3	-2.0	-3.0	-0.7	0.2				
3時間降水量(mm)	---											
現地気圧(hPa) (変化量)	1015.5 (-0.3)	1015.8 (+0.3)	1016.5 (+0.7)	1015.4 (-1.1)	1013.6 (-1.8)	1015.3 (+1.7)	1016.9 (+1.6)	1017.4 (+0.5)				
海面気圧(hPa)	1017.6	1017.9	1018.6	1017.5	1015.7	1017.4	1019.0	1019.5				
風向(16方位)	西	西	北	東	西	西	南	北				
風速(m/s)	2	2	2	5	3	4	2	1				

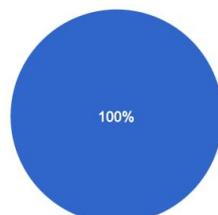


振り返り② 参加者アンケート (回答率 100%)

Q1.保護者の満足度

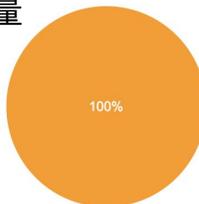


Q4.子どもの満足度



**満足～非常に満足で
100%**

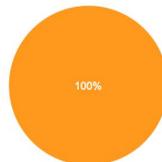
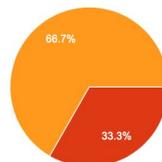
Q2.保護者の活動量



Q5.子どもの活動量

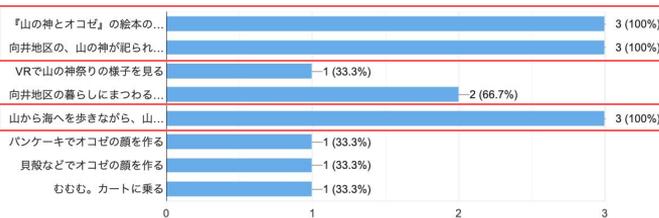
一人目

二人目

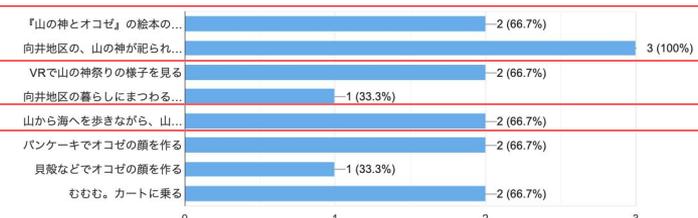


坂を登るのがきつかった、という
子がいた。

Q3.保護者の体験値でよかったこと



Q6.子どもの体験値でよかったこと



「向井地区の、山の神が祀られて
いる所を見にいく」が親子共
に満足度高

「絵本の読み聞かせ」
「山から海へ歩きながら、山
の幸・海の幸を探す」も満足度
高め

保護者の学び、よかった点

話を聞いて水の流れ道みたいなのを自分達なりに追っていたよう思いました。

いろんな所を見て探検するのが好きなのですが、同じ所しか行かないので、行った事のない所や、山の神様の所まで行けて楽しかったです。

子供と大人の目線の違いや意外と知ってる事が多いんだなぁと感じました。

山と海の繋がりを感じてもらうという目的が達成されていた。

自然イベントでは、普段から外に遊びに行く方であっても行ったことのない場所の発見につながる。遊び場が広がる。

子どもの生声

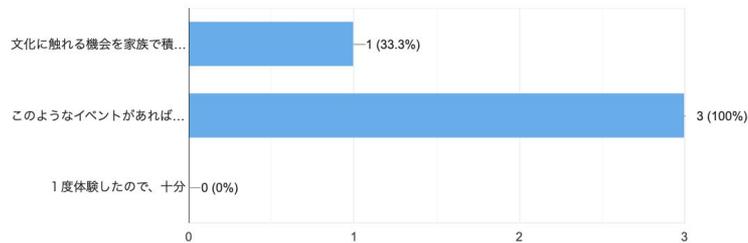
楽しかったです。

神社の祭り以外とは異なる祭りがあることを知って良かった。パンケーキを自分で作れたのが楽しかった。

ヤーヤ祭りの直後だったこともあり、その余韻がある中での開催だったので、「祭り」が色々あるという気づきにつながった。

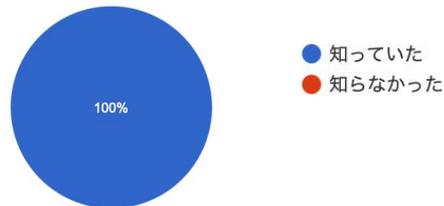
振り返り④ 参加者アンケート 継続性

今後も今回のように文化に触れる機会をもちたいか



今回は自然だけでなく、文化に触れる内容となった。
このような自然と結びつく文化を感じるイベントも今後開催していきたい

「山の神祭り」というものが尾鷲にあることは知っていましたか？



「山の神祭り」自体は知っていた人が 100%
そのストーリーも、知らなかった人は 1組だけであった。
「山の神祭り」のストーリーまで知っている人がほとんどであったのは意外
だった。

今回は最初に『山の神とオコゼ』という絵本を読み、そのストーリーに沿って歩いていきました。 もともと「山の神祭り」のストーリーは知ってましたか？

